

京都市青少年科学センター内コインロッカー設置に係る仕様書

1 設置条件等

(1) 所在地

京都市伏見区深草池ノ内町1-3 京都市青少年科学センター

(2) 設置場所

青少年科学センター 休憩ホール内（詳細別紙のとおり）

※設置に当たっては科学センターの指示に必ず従ってください。

(3) 設置基準

最大設置面積 W1,260 mm×D500 mm×H1,800 mm

設置するコインロッカーについては、設置面積の上限に収まるものとし、電力を使用しないものとする。

また、地震等での転倒防止対策を行うこと。

(4) 設置期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの1年間とする。

なお、令和5年4月1日以降は、それまでの使用状況や必要性等を勘案したうえで支障がないと本市が判断した場合、当初の使用条件を変更しないことを前提として、最長2年（令和7年3月31日まで）を限度として1年ごとに使用許可を更新することとする。

(5) 使用料

①使用料の納入

本市が発行する納入通知書により年額使用料を期日までに納入すること。

本市が指定する期日までに使用料が納入されない場合は、使用許可を取り消す場合がある。なお、この場合はコインロッカーの撤去に要する費用、その他一切の経費は設置事業者の負担とする。

②更新後の使用料

「1(4) 設置期間」に記載する更新が果たされた場合、更新後の使用料については、引き続き当初の使用料と同額とします。

(6) 事故責任

コインロッカーの設置によって第三者に生じた損害は、すべて設置事業者が補償することとし、本市は一切の責を負わないこととする。

(7) 盗難・破損等

本市の責によることが明らかな場合を除き、当該コインロッカーに係る盗難事故や破損事項等に関して本市は一切の責を負わない。また、コインロッカーが毀損、汚損又は紛失したときは、速やかに復旧するとともに、復旧に係る経費は設置事業者の負担とする。

(8) 原状回復

設置事業者はコインロッカーを撤去したときは設置事業者の責任と負担のもとに原状回復を行い、本市の確認を受けること。

(9) 必要経費

コインロッカーの設置、撤去及び原状回復は設置事業者自らの責任で行い、これらに要する工事費等の一切の費用は、設置事業者の負担とする。

(10) その他

①本件のコインロッカー設置の権利については、第三者への譲渡又は転貸を禁止する。

②その他、本仕様書に定めのない事項については協議のうえ決定する。

2 設置事業者の決定の取消し

次のいずれかに該当する場合は、設置事業者の決定を取り消す。

(1) 正当な理由なくして、本市が指定する期日までに行政財産使用許可の手続きに応じなかった場合

(2) 設置事業者の決定後、実施要領「3 応募資格等」の要件を満たさなくなった場合

(3) その他、本市が行政財産使用許可の相手方として不相当と認めた場合

3 その他

本仕様書1(9)に記載する必要経費のほか、応募、質問及び行政財産使用許可の手続きに要する一切の費用は設置事業者の負担とする。

4 問合せ先

〒612-0031

京都市伏見区深草池ノ内町13番地

京都市青少年科学センター (担当：可原直子 佐藤則之)

電話番号：075-642-1601

E-mail：science_c@edu.city.kyoto.jp

CHALLENGE WONDER LAND!!

京都市青少年科学センターでは、100点の体験型の展示品をとおして、楽しみながら理科・科学を学べます。見て、さわって、科学の世界を体験すると、きっと、小さな疑問が大きな感動になるでしょう。科学センターは、あなたの「科学する心」を育てます。



親子ふれあいサイエンスルーム

科学遊具などでの遊びをとおして、親子がふれあいながら、科学の面白さ・不思議さを体験できます。

(利用対象:乳幼児とその保護者)

- ① バブルタワー
- ② 落書きコーナー
- ③ 光の池
- ④ 浮き玉
- ⑤ 不思議な鏡
- ⑥ ぐるぐる機関車
- ⑦ シャボン玉を作ろう!



2階・3階展示場

2階・3階展示場には科学を楽しむ展示品がいっぱい。展示品をさわって動かして、科学の原理を体験してみよう。



3F

2F



設備場所

子ども用トイレ

令和2年10月10日
プラネタリウム
リニューアルオープン!

プラネタリウム

新しくなったプラネタリウムは、星空が従来よりも明るく美しくなり、天体の映像などもより鮮明に映るようになりました。個性あふれる解説者のナビゲーションで、あなたも星空・宇宙体験してみませんか。※番組内容や授映時刻はホームページや電話でご確認ください。



プラネタリウムマスコット
プラチヤン



© GOTO

チョコの家



カブトムシの家
(7月中旬～8月中旬頃公開)

屋外園

約40種類の岩石や化石、約300種類の樹木や四季折々の草花が並び屋外園。年間を通じて沖繩のチョウを観察できる「チョウの家」、7月中旬～8月中旬頃公開の「カブトムシの家」もあります。昼食スポットとしてもオススメです。



- ① 太陽光・風力発電
- ② 日時計
- ③ 百葉箱
- ④ 屋外園の岩石
- ⑤ 屋外園の植物
- ⑥ チョウの家
- ⑦ カブトムシの家
- ⑧ 光のリズム

1F